

## 暮らしに安全・安心を

住民の皆さまより、地域の整備について、さまざまな要望が寄せられています。できるだけ、すみやかに対応するとともに、関係各所を訪問し、最善の対策を協議し、実施できるよう取り組んでいます。環境・条件によっては工事に至らない場合や年数がかかる場合もありますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

### 緑井3丁目の市道改良

緑井小学校の通学路として利用されている緑井3丁目の市道は、道幅が狭く、通行車両と歩行者の安全が十分に確保されていませんでした。そこで安佐南区役所農林建設部地域整備課と協議し、この市道に並行する岩谷川の暗渠化(ふたをする)をする工事を昨年10月に着手。有効幅員を1m以上広げることで、歩行者の安全を確保しながら車両通行の円滑化を図ります。現在も工事に取り組んでおり、地域の皆様のご協力のもと来年2月に完成予定で進めています。



要望のあった幅員が狭い市道



2018年4月  
岩谷川の暗渠化工事



通学路であるため多くの児童が登下校します



2019年2月  
全体の工事は来年2月に完成予定



2018年8月  
暗渠化後の道幅が広がった市道

(安佐南区役所農林建設部地域整備課)

### 梅林台の急傾斜地崩壊防止工事

平成28年3月に八木地区の急傾斜地は崩壊の危険性があるとして梅林台自治会の皆さまから急傾斜地対策の要望がありました。この件について、安佐南区役所や復興工事事務所などと協議を行い、各所と現地調査を実施。平成28年9月に梅林台住民へ協議・調査の結果を説明するとともに広島県と協力することで急傾斜地崩壊対策事業がスタートしました。昨年末から急傾斜地崩壊防止工事として、法枠工や落石防護柵の施工を行い、工事全体が10月に完成しました。



2016年4月  
要望のあった急傾斜地を調査



2016年9月  
梅林台の急傾斜地崩壊対策事業説明会



2018年10月  
急傾斜地崩壊防止工事が完成



2017年12月  
急傾斜地崩壊防止工事に着手



(安佐南区役所農林建設部地域整備課)

## 海徳ひろし 日々の活動

選出区：安佐南区 会派：自由民主党・市民クラブ  
所属委員会：建設委員会副委員長  
大都市税財政・地方創生対策特別委員会、広報委員会副委員長

海徳ひろしの日々の活動はホームページのブログをご覧ください。

ホームページ <http://kaitoku-asaminami.jp/>

海徳ひろし

検索



# 安佐南区から未来を開く!

## 広島市議会議員(安佐南区)

# 海徳ひろし



2018  
Vol.4

市政  
報告

《自由民主党・市民クラブ》 〒730-8586 広島市中区国泰寺町1丁目6-34 TEL:082-504-2734 FAX:082-244-5210  
この海徳ひろし市政報告は、自由民主党・市民クラブの承認を得て発行しています。

### ごあいさつ

自由民主党・市民クラブの海徳ひろしです。まず、このたびの西日本豪雨災害によって、広島市においては、死者・行方不明者が25名に上るなど、甚大な被害が発生しました。

お亡くなりになられた方々のご冥福を心からお祈りいたしますとともに、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

2018年は「特別警報」が頻りに発表されるほど気候変動の激しい一年でした。経験のない天候に不安な日々を過ごされたかと思います。そのような中でもカープのセントラル・リーグ3連覇から、たくさんの勇気と元気をいただきました。これほどまでに勝ち続けることができたのも、先を見据えた基盤の強化を長年されているからだと思っております。私も微力ながら身近なライフラインや危険箇所を整備することで、皆さまの「安全と安心」の基盤を築いてまいります。

## 子どもたちの安全を願って

### 緑井1丁目 交差点対策



BEFORE

車が行き交う交差点

緑井1丁目の交差点では、登校の時間帯でも自動車やバイクがスピードを緩めることなく通過し、非常に危険でした。



AFTER

路面標示

ドライバーに注意喚起を促す路面標示を施工。後日、登校時間に効果の確認を行ったところ、路面標示を見て減速する車両を確認いたしました。(安佐南区役所維持管理課)

### 緑井2丁目 交差点対策



BEFORE

路面標示・補修前

緑井小学校PTAと下校サポート隊から交通安全対策の要望がありました緑井2丁目交差点では、路面標示の劣化が見受けられました。



AFTER

路面標示・補修後、カラー舗装

路面標示補修に加えて、カラー舗装の施工も行うことで、安全を確保することにいたしました。

(安佐南区役所維持管理課)

### 川内3丁目 カーブミラー



BEFORE

近隣の住民の方から、歩行者、車両ともに相手の確認ができず、子どもをはじめとする通行者にとって危険であるという要望を受けました。



AFTER

カーブミラー設置後の現地調査で、T字路に差しかかる車両が速度を緩める姿を確認いたしました。

(安佐南区役所維持管理課)



# 一般質問

平成30年第4回広島市議会定例会 9月25日(火)



自由民主党・市民クラブを代表して  
一般質問に臨みましたので、  
ご報告させていただきます。

## 消防団について

### 質問

消防団車庫の耐震化や機能の充実について、広島市の対応をお聞かせください。また、安佐南消防団原分団原車庫は、手狭で耐震性が確保されていませんが、どのようにお考えですか。

### 回答

広島市での消防団活動の拠点となる消防団車庫151のうち122の車庫は、建て替えや耐震改修工事を行っています。安佐南消防団原分団原車庫を含む残りの29車庫も、平成32年度までに耐震化を図る計画です。車庫の機能充実については、業務の効率化となるスペースの確保や、ホースの洗浄施設の設置、また消防団員の意見を取り入れることで環境改善を行っています。



平成30年6月に共用をはじめた川内分団車庫

## 幼児教育の充実について

### 質問

幼児教育の充実に向けて、どのような体制をとっていますか。また市立の幼稚園・保育園は地域でどのような役割を果たしていくお考えですか。

### 回答

私立の幼稚園・保育園が多く存在する各区で、質の高い幼児教育・保育の展開が円滑に行えるよう、「広島市幼児教育センター(仮)」を設置し、「幼児教育アドバイザー」を配置することを検討しています。



## バス路線の再編について

### 質問

バス路線の再編に向けての今後のお考えと、バスの利便性向上、特に待合環境の向上の取り組みについて教えてください。

### 回答

本年5月より、都心循環線「エキまちループ」の運行を開始しました。現在、広域拠点を結ぶバス路線や新たな需要を生み出す路線の新設などの協議を進めています。また民間施設なども含め、待合環境を広く捉えて整備することで利便性の向上や新たな賑わいの創出になると考えています。下祇園駅においても、自由経路整備を契機に、近隣の大規模商業施設や交通業者との連携策について協議をはじめたところです。



## 広島豪雨災害被災地の復興まちづくりについて

平成26年の広島豪雨災害から4年を迎えた8月20日、私は広島豪雨災害被災地の追悼行事に参列させていただきました。あらためて私たちのまちの復興を願うとともに、これからも復興に全力を尽くすことを誓いました。



### 質問

被災から4年が経過し、集中復興期間も残すところ1年となりました。あらためて、復興まちづくりビジョンに示された避難路の整備など、市が行う基盤施設整備について、現在の進捗状況をお聞かせください。

### 回答

本市が避難路として整備する都市計画道路の整備のうち、長束八木線及び川の内線は、全ての用地取得契約が完了。総延長の約9割の区間で工事を進めています。当該道路の地下に整備する雨水渠については、本年3月に工事に着手。被災後5年間と定めた集中復興期間である平成31年度の完成に向け、全力で取り組んでまいります。



### 質問

梅林学区では、復興まちづくりプランに位置付けた、災害の経験や教訓を次の世代や来訪者に伝承し、さらに被災者や来訪者の方々が交流できる拠点施設の計画案を市に提出したいと考えています。市として、この計画をどうお考えですか。

### 回答

本年1月には安佐南区の梅林学区で「復興まちづくりプラン」が策定されました。災害で得た教訓を次代に伝承し、防災教育・防災訓練のために人々が集う拠点施設は、市民一人ひとりの防災・減災に対する意識や知識を高め、迅速な避難行動につながる重要な役割を担うと考えています。今回の計画案を受け止め、災害に強いまちにしたいという地域の想いに応えるために、早期の実現に向けて取り組みを進めてまいります。

